

イノシシ防護柵の追加申請を市単独事業での実施をお願いしたい

市長／防護柵機能向上対策を市単独事業として創設し効果高めたい



黒岩 英雄 議員

世界遺産の公共交通について

議員 島原地方と天草地方は歴史的にも関係が深い。そのため、口之津港と鬼池港、原城跡と崎津集落間の、公共交通アクセスの整備を考えるべきと思う。

市長 県と県南地域における地域公共交通再編実施計画を進め、原城などへのアクセスの確保や、観光周遊バスなど検討しているところである。



日野江城の内側と敷地外の環境整備等について

議員 県も、世界文化遺産登録を目指す構成資産と、一体化した活用をしたいと言われているが、日野江城跡内と大手川を含めた周辺整備を考えるべきと思う。

市長 日野江城跡は本市にとって重要な文化財であることから、原城と一体としてアピールしていきたい。

まず、日野江城跡の整備については、大手川に隣接する場所は、日野江城跡大手の入り口施設と推定ができるため、発掘調査で確認をし、専門委員会、県、文化庁と協議し、階段遺構を含めた大手道として整備を考えている。駐車場とトイレについても、日野江城跡の近く



金蔵寺地区の山林崩落対策について

議員 昨年の梅雨時の大雨の際、がけ崩れで民家への被害が出ている。大きな被害が出ない内に治山事業として、国、県に

対策を進めてほしい。
市長 この地区は、近年の豪雨で家屋に土砂が流れ込み被害が発生しており、地元から対策工事の要望書も提出されている。県と協議しながら進めていく。

イノシシ対策について

議員 一度の防護柵実施で、イノシシの侵入を防止することが出来ず、被害が多い農家もある。一度実施した範囲は追加の申請が出来ないと聞く。市単独でも再発防止対策事業が出来ないか。
市長 防護柵機能向上対策を市単独事業として創設し、地区で整備した防護柵全体の効果を最大限に高めていただきたいと考えている。

宿泊関係者の誘致に取り組むのか

副市長／現時点では誘致計画はない



田中 次廣 議員

企業誘致と創業支援について

議員 現在、東京に雇用の企業誘致駐在員は、既に延べ600件以上を訪問しているが、誘致につながる実績がでていないようである。一度契約を見直す考えは。
市長 来年度、丸3年した時点でどうするか考えなければいけないと思っている。

議員 昨年日本トータルテレマーケティング(株)が100名の雇用を予定し、深江庁舎1階部分の借用申込みがあったとのこと

だが、地元との説明会は1回行われ、その後は行われていないのか。
副市長 そのとおりである。

議員 何回も足を運んで話や考えを聞かないと解決できないと思う。市長は「充分皆様に説明し、理解して頂くことが、不十分であったとの思いがある」と答弁している。納得いただけるまでの話し合いをお願いしたい。

世界遺産登録に向けたまちづくり

議員 今回特産品、土産物を販売できる物産館、観光の拠点となる案内所の整備を進めるとのことだが、庁舎再編が進まないのであれば、キリシタン遺産記念館を今回予定の施設に移す考えは。
市長 この施設の中には今のところ想定はしていない。

観光交流の推進について

議員 観光客が本市に長く滞在してもらうため宿泊施設が必要だから、宿

泊関係者の誘致に取り組むとのことだが。
副市長 今のところ、事業者の希望はあっていない。市内に100名程度のホテルが必要と考え何社かの事業者に当たっている。

議員 旧白木野小学校を利用した、アートビレッジ・シラクノ整備事業は、芸術家を招いて地域住民との交流活動を行うとのことだが。

教育次長 旧白木野小学校を整備し、芸術家の宿泊出来る部分、制作活動や交流が出来る部分、展示が出来る部分を整備する。その後芸術家を招致し制作活動をお願いする。



旧白木野小学校